

第34回 角田・伊具地区中体連新人大会

バレーボール競技



期日 令和3年9月25日(土)

会場 角田市立金津中学校体育館

○主催 角田・伊具地区中学校体育連盟

○主管 角田・伊具地区中学校体育連盟バレーボール専門部

令和3年度 第34回 角田・伊具地区中体連新人大会
バレーボール競技実施要項（案）

- 1 期日 令和3年9月25日（土） 延期の場合10月2日（土）
- 2 会場 角田市立金津中学校（住所 角田市尾山字荒町 125-1 TEL0224-63-1143）
- 3 大会役員並びに競技役員
 - (1) 大会役員
 - ・ 部長 一丸 都（金津）
 - ・ 専門委員長 村上 智幸（北角田）
 - ・ 副委員長 滝深 潔（角田）
 - ・ 委員 保科 優子（角田） 北村 真由（角田） 高嶋 綾（金津） 菅原 幸二（金津）
相原 隼耶（北角田） 渡邊 直武（北角田） 須藤 正文（丸森） 宍戸 俊祐（丸森）
 - (2) 競技役員
 - 競技部：競技時間の調整，ボールの空気圧チェック
◎村上 智幸（北角田） 宍戸 俊祐（丸森） 北村 真由（角田）
 - 審判部：ネットの高さチェック，IF用紙のチェック
◎滝深 潔（角田） 相原 隼耶（北角田） 須藤 正文（丸森）
角田市バレーボール協会員 丸森町バレーボール協会員
 - 総務部：会場準備等，試合結果の記入，賞状準備，審判の弁当発注・支払い
◎高嶋 綾（金津） 保科 優子（角田） 渡邊 直武（北角田） 菅原 幸二（金津）
 - (3) 補助役員 角田・伊具地区中学校バレーボール部員
ラインジャッジ4名，IF2名，消毒1名，得点2名（マスクを着用すること）。
部員が足りない場合は他校の生徒にお願いする。その場合，ラインジャッジ，IFは担当校が責任を持って行う。
- 4 参加資格
 - (1) 角田・伊具地区中学校に所属する生徒及びチーム。
 - (2) 角田・伊具地区中体連主催大会における複数校合同チーム参加規程に基づく合同チーム。
- 5 申し込み
 - (1) 9月13日（月）の理事会に参加申込書（職印有）を提出する。
 - (2) 参加申込書のデータ（IF用）を9月10日（金）17:00までに下記アドレスに送信または学校間共有フォルダ（●中体連関係 → R3 → バレーボール専門部 → 新人大会）の中にデータを入れる。
アドレス：tomoyuki-gni4432j3@kakuda-c.ed.jp

6 競技規定

(1) 競技方法

リーグ戦(3セットマッチ)により順位を決定

*勝敗数が同一の場合は、得失セット率(=勝セット数/総セット数)、得失点率(=得点/失点)の順で順位を決定する。勝敗・得失セット率・得失点率が同一の場合は、該当チームの直接対決の勝敗による。

(2) 選手ならびに役員規定

- ① 選手並びに役員は角田・伊具地区中学校体育連盟の大会要項の参加資格に当てはまること。
- ② チームは、監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・登録選手12名以内とする。また、選手のユニフォームは1～12番までのナンバーがつけられていなければならない。
- ③ 監督は、当該校の校長・教員・部活動指導員でなければならない。教員とは、当該校に勤務する教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、常勤講師とする。(非常勤講師は含まない)部活動指導員は、教育委員会設置要項のもと、条件を満たしていなければならない。また、申込書と同時に所定の部活動指導員確認書(校長承認書)を提出すること。
- ④ 監督は、大会当日やむを得ない理由で参加できない場合、あるいは部会長が必要と認めた場合、専門委員長に報告後、変更することができる。
- ⑤ コーチについては、以下のように定める。
 - I 登録は各校1名以内とする。
 - II 校長・教員・部活動指導員の登録には、外部コーチ登録の届けは必要ない。教員とは、当該校に勤務する教頭、主幹教諭、教諭、助教諭、常勤講師とする。(非常勤講師は含まない)
 - III 一般の場合は、当該中学校長に認められた成人(20歳以上)で、所定の登録用紙を提出し、承認登録されなければならない。複数チームにまたがった登録は認められない。
 - IV 中学校教職員の場合の登録は、勤務校のみとする。(用紙の提出は不必要)
 - V コーチは、役員、相手方、チームメート、及び観客に対してもフェアプレーの精神で、礼儀正しく行動しなければならない。また、大会運営に協力すること。
- ⑥ マネージャーは、当該校の生徒でなければならない。ただし、角田伊具地区においては、日ごろ指導に当たっている教員をマネージャーとして登録することができる。
- ⑦ 監督・コーチ・マネージャーは、所定のマークを左胸につけること。
- ⑧ 監督・コーチは統一された服装であることが望ましい。短パンやハーフパンツ、スカートなどでの参加は認められない。マネージャーは、選手と明らかに区別のつく服装とする。
- ⑨ 役員及び競技者は、常にフェアプレーの精神で、礼儀正しく行動しなければならない。
- ⑩ 競技者及びマネージャーは、貴金属類等の装飾品の着装、髪の毛の染・脱色はしないこと。
- ⑪ 監督、コーチは統一された服装であることが望ましい(同色系、襟付き)。ランニングシャツ、短パン、ハーフパンツ、スカートなどでの参加は認められない。

(3) 試合球 日本バレーボール協会公認検定4号球(合成皮革、カラー)とし、各校で1個持参すること。

(男子：ミカサ、女子：モルテン)

(4) その他

① 競技上の注意

1. 競技はすべて、2021年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則および大会規則による。リベロプレーヤーは試合毎に2名まで登録することができ他選手と明らかに区別がつく服装でなければならない。
2. 競技は3セットマッチとする。3セット目は15点マッチとする。試合日程に関しては別紙に定める通りである。
3. 競技は時間設定で行う。ただし、前の試合の設定時間が延びた場合は、終了後速やかに10分間程度の合同練習を行った後、プロトコールを開始する。ただし、試合時間が延びて、大会の運営に支障をきたすような場合には、部会長の了解の下、役員協議により設定時間を変更することができる。
4. 設定時間はプログラム記載時刻とする。プログラム記載時刻は、プロトコール開始時刻である。ただし、前の試合が2セットで終了したときは最大15分間、フルセットの場合は最大20分間の休憩をおいて次の試合を行う。
5. エントリー変更がある場合は、大会1日目の競技役員・監督会議時にのみ受け付ける。印刷上のミスプリントに関しても申し出ること。
6. ベンチ及びフロアには有効に登録された監督・コーチ・マネージャー及び競技者以外は入ることができない。ただし、公式練習やセット間以外は、登録選手以外の部員によるボールコントロールは認める。
7. 試合終了後、IF席にある消毒スプレーとハンドペーパーを用いて、使用したベンチを消毒してからベンチを空けること。セット間のベンチの移動は行わない。
8. 「給水のためのタイムアウト」を採用する。（3セット目は8点）

② 審判上の注意

- 1 競技は2021年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則および大会規則による。リベロプレーヤーは試合毎に2名まで登録することができ、別紙に定めた宮城県中体連の取り扱いとする。
- 2 プロトコール制を採用する。
 - I トスは各コートの記録席前で行う。キャプテンはキャプテンマークの入ったユニフォームとマスクを着用し、記録席前に来ること。
 - II トス終了後、チームキャプテンと監督は、提出したメンバー表と確認して記録用紙にサインを済ませる。
- 3 監督は試合中、ベンチの記録席に一番近いところに位置しなければならない。
- 4 タイムアウトは、監督がベンチから立ち上がって、コールしながら、ハンドシグナルを明確に示して要求すること。
- 5 サブスティチューション（競技者交代）は、交代競技者が、サブスティチューション（競技者交代）ゾーンに自ら出向く。また、事前に交代競技者は監督の近くに待機し、競技者交代時は速やかにかつ手を挙げて行うこと。（クイックサブスティチューションの適用）

- 6 試合中、監督だけが試合を妨げたり遅れさせたりしない限り、自分のチームのフリーゾーン（ウォームアップ・エリアまで）で立ち上がったり、歩いてコート上の選手に指示することができる。ただし、ラリー中は観衆の妨げにならないようにベンチに座ること。
- 7 各校で持ち寄ったボール3つを使用し、こまめに取り換え消毒を行い感染防止に努める。
- 8 試合開始及び終了後は両チームの登録選手全員がエンドラインに整列する。両チームのチームキャプテンは、記録用紙に試合終了確認のサインをする。
- 10 審判の判定に関しての度重なるアピールは警告の対象である。選手はもちろんであるが、ベンチ役員と言動についても特に注意すること。
- 11 非スポーツマン的行為として次のような場合も警告の対象である。
 - ・相手チームに対して、そのミスをあざけ笑うような態度。
 - ・相手チームに面しながら手をたたいて自チームの成功を喜ぶような態度やガッツポーズなどをして相手を見下すような態度。
 - ・ネットをはさんで相手とにらみ合いをしたり、失礼な言動をとる態度。
 - ・サーブを打つ際に「このやろー」等の不穏当な言葉をはくこと。

③ 体育館使用上の注意

- 1 会場の迷惑にならないように注意し、施設・設備の破損があった場合は、速やかに申し出ること。
- 2 外靴は中学校ごとに袋等に入れるなど管理を徹底すること。
- 3 ゴミの後始末をしっかりと行うこと（大会期間中は中学校ごとにゴミを持ち帰ること）。また、施設内でのコンロ等の火気使用は厳禁。
- 4 スリッパは、来賓用分のみ準備するので、上履きを必ず持参すること。
- 5 指定された場所以外の施設や教室には立ち入らないこと。
- 6 駐車スペース以外に駐車しないように保護者等に周知徹底すること。

④ その他の申し合わせ事項

- 1 8：50以降の練習は第1試合のチームのみとする。
- 2 練習の際、アタックは同一方向へ行うなど、くれぐれも事故防止に努めること。
- 3 ベンチには競技に不要なものはもち込まないこと（うちわの持ち込みは可）。また、公式練習後のボールかごは、競技に支障のないように置くこと。
- 4 今大会の優勝チームが県大会へ出場する。実施できない場合は、日程を調整し代表を決定する。**それでも実施できない場合は抽選とする。**
- 5 IF・ラインジャッジ・スコアラーは登録選手で行う（マスク着用）。なお、各中学校でしっかりとできるように養成しておくこと。
- 6 試合終了後、コート表彰を行う。
- 7 会場の後片付けと清掃を行う。
- 8 バレーボール部の選手以外は体育館内に入らない。
- 9 大会の準備物の割り当ては次のとおりとする。

○ネット、アンテナ（予備）… 北角田

○空気入れ、表示 … 会場校

○カード、ボールゲージ、館内掲示用組合わせ表、アルコール … 専門委員長

10 駐車場や会場での事故、トラブル等については、角田伊具地区中学校体育連盟では一切責任を負いません。

7 新型コロナウイルス感染防止の対策について

(1) 運営側の対策

- ① 会場内でのマスク着用。プレー時のみマスクを外すこともできる。
- ② 無観客試合とする。
- ③ 窓を開けたままで試合を行う。
- ④ 審判の吹笛はホイッスルを用いるが、必ずホイッスルの上にマスクをする（専門部で予備のマスクを準備する）。
- ⑤ ゲーム前後の握手は行わない。その他、選手交代、リベロの交代はライン上で止まっておこなうが、身体の接触はさせない。
- ⑥ 試合終了時は、各学校で消毒作業を行ってからベンチを空ける。セット間のベンチ移動は行わない。
- ⑦ 各チームのワイパーにはタオルではなくモップを使用させ、T.O、W.T.Oの際にモップをかけさせる。
- ⑧ 試合は3つのボールを用いて試合を運営する。補助役員がこまめにボールを拭き、ボールデッドの際にボールを取り換える。
- ⑨ 試合前のトスやゲーム後のサインをする際など記録席前に来る際はマスクを着用すること。
- ⑩ 審判にも健康チェックシートの提出に協力いただく。
- ⑪ 以下の場合、関係するチームのみ後日改めて試合を行う。
 - (ア) 感染防止のため、臨時休校になった場合。
 - (イ) 感染防止のために出場できない選手が出ることで、チームが編成できなくなった場合。
- ⑫ 感染防止のために会場校が使えなくなった場合は、北角田中学校に会場を移して実施する。

(2) 各校及び各家庭に求める対策

- ① 大会参加について、保護者の同意を求め、同意のあった選手のみ参加とする。
- ② 試合中の選手以外のマスク着用（ベンチ選手も含む）。
- ③ 試合前の円陣は行わない。その他、試合前後の握手や試合中のハイタッチ等の身体接触は行わない。
- ④ ネット（相手コート）に向かって大声を出さない。
- ⑤ 各校で手指消毒剤を準備し、T.O時、セット間に使用する。試合後は手を洗う。
- ⑥ 選手の消毒に使うアルコールは、各校で持ち寄る。
- ⑦ 選手の検温については、各校で使用している検温票を使い顧問が確認しておく。当日朝も検温実施。発熱、体調不良は参加を認めない。入場前に顧問が、生徒の健康状態を確認し、「健康チェックシート」と同行者一覧表」を提出する。

※家庭（家族）内での発熱、風邪症状も含む。

8 競技日程

○役員集合	7 : 3 0	【控室】 武道場：角田，金津，丸森
○体育館開場	8 : 0 0	ミーティングルーム：北角田
○会場準備	～8 : 1 5	【準備】 ステージ上：北角田
○役員・監督会議	8 : 4 0～	椅子の設置：角田・金津
○第1試合のチームのみ練習	8 : 5 0～	ネット張り補助・モップ掛け：丸森

		男子 (Aコート)			女子 (Bコート)		
第1試合	9:10	①	—	②	①	—	②
第2試合	10:10	③	—	②	③	—	②
第3試合	11:10	③	—	①	③	—	①

【男子】

	①	②	③	勝敗	得失セット率	得失点率	順位
①							
②							
③							

【女子】

	①	②	③	勝敗	得失セット率	得失点率	順位
①							
②							
③							

※試合間を2セットの場合は15分間，3セットの場合は最大20分間あける。

※成績の決定は，勝敗による。勝敗が同一となった場合は，得失セット率による。

勝敗・得失セット率が同一になる場合には，得失点率で決める。

勝敗・得失セット率・得失点率が同一の場合は，該当チームの直接対決の勝敗による。

*得失セット率 (=勝セット数/総セット数)，得失点率 (=得点/失点)